

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【研究課題】

高齢者糖尿病教育入院患者における指示栄養量の変化:糖尿病診療ガイドライン 2019 改訂前後での比較

【研究計画の概要】

○目的

近年糖尿病の病態は年齢構成や生活習慣の背景が多様化しており、食事療法の個別化が求められています。糖尿病診療ガイドライン 2019 改訂において、高齢者の低栄養・低体重を含むサルコペニア・フレイル予防に重点が置かれ、従来の標準体重の代わりに目標体重という概念が取り入れられ、身体活動レベルと病態によるエネルギー係数に関しても見直しが行われました。そこで当院に教育入院した糖尿病患者を対象に、糖尿病診療ガイドライン 2019 改訂前後での指示栄養量の変化を後ろ向きに検討します。

○研究期間

倫理委員会承認日～2024年8月28日

○対象となる方

2011年1月から2022年8月に当院で糖尿病教育入院を行い、Inbody720の測定をされた患者様を対象とします。

○研究に利用する試料、情報

診療録(カルテ):研究対象患者情報(匿名化したID、年齢、性別、身長、体重、BMI、食事内容、等)。

血液・尿検査所見:血糖、HbA1c、アルブミン等。

Inbody720 データ:骨格筋量、脂肪量等

○倫理的事項

本研究の実施にあたり、患者様(被験者)への新たな負担はありません。

診療情報は連結可能匿名化し、匿名化の対応表、診療情報はUSB等に保存の上、施錠のあるキャビネット内に保管します。研究結果は国内、国外の学会、論文で発表します。公表する結果は統計的な処理を行ったものだけとし、被験者の個人情報は一切公表しません。研究発表以降は、匿名化対応表を破棄し、連結不可能匿名化した形で研究責任者が保存します。

○その他

被験者が研究に参加することによる新たな費用は発生せず、また謝金なども発生しません。

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 内分泌代謝・糖尿病内科
研究責任者: 伊藤 惇

電話:029-231-2371(代)